

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0005			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月14日		(水)	8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事											
	発生場所	H4タンクエリア						2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/2/7		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-7		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	土砂類			B	04	W	B	16 m <sup>2</sup>	0.004 mSv/h	0.003 mSv/h	$\beta$ 有	0.02 mSv/h
	2								m <sup>2</sup>				
	3								m <sup>2</sup>				
4								m <sup>2</sup>					
5								m <sup>2</sup>					
メ モ	8m3コンテナ×2 「線量測定結果反映」												

  

線量測定内容											
測定日	2018年2月14日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-105								
2											
3											
4											

  

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				15 $\mu$ Sv/h	17 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	20 $\mu$ Sv/h	10 m <sup>2</sup>	10 m <sup>2</sup>							
	1	1	土砂類	15 $\mu$ Sv/h	17 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	20 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/14 8:00	10 m <sup>2</sup>		OK-0075	1			
	1	2	土砂類	15 $\mu$ Sv/h	17 $\mu$ Sv/h	17 $\mu$ Sv/h	22 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/14 8:00	10 m <sup>2</sup>		OK-0221	1			
										m <sup>2</sup>						
										m <sup>2</sup>						
										m <sup>2</sup>						

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納															
--------	-------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

  

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —			
② 状 態				D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月14日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4タンクエリア						2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/2/7		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-7
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	土砂類			16 m <sup>3</sup>	0.004 mSv/h	0.003 mSv/h	$\beta$ 有	0.02 mSv/h		
	2				m <sup>3</sup>						
	3				m <sup>3</sup>						
	4				m <sup>3</sup>						
	5				m <sup>3</sup>						
	8m3コンテナ×2 「線量測定結果反映」										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0007
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月14日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	エリアWI	2018/2/14 9:00	10 m <sup>3</sup>		OK-0215	1
	1	2	土砂類	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	エリアWI	2018/2/14 9:00	10 m <sup>3</sup>		B0024	1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。								
注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。								

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月14日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4タンクエリア						2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-7
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	土砂類	B	04	W	B	8 m <sup>2</sup>	0.004 mSv/h	0.003 mSv/h	$\beta$ 有
2	コンクリートガラ	B	02	D	B	8 m <sup>2</sup>	0.004 mSv/h	0.003 mSv/h	$\beta$ 有	0.02 mSv/h
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
メモ	8m3コンテナ×2 「線量測定結果反映」									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0008
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	10m3コンテナ	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/14 10:00	10 m <sup>3</sup>		OK-0273	1
	1	2	10m3コンテナ	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/14 10:00	10 m <sup>3</sup>		OK-0420A	1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
メモ	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月14日		(水)	12:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4タンクエリア					2018/2/9	2018/2/9	2018/2/9	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-7
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	16 m <sup>2</sup>	0.004 mSv/h	0.003 mSv/h	$\beta$ 有
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
8m3コンテナ×2 「線量測定結果反映」										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0010
				2018/2/9
調整後保管日時		2018年2月14日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/14 12:00	10 m <sup>2</sup>		OK-0216	1
	1	2	コンクリートガラ	15 $\mu$ Sv/h	50 $\mu$ Sv/h	60 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/14 12:00	10 m <sup>2</sup>		OK-0395A	1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納
--------	-------------------------

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0002																																			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月13日		(火)	10:00		承認	審査	作成																																			
	作業件名		発電所構内除草・除伐業務																																										
	発生場所		福島第一原子力発電所構外(西門周辺エリア)				2018/1/9	2018/1/9	2017/12/21																																				
	作業主管G		総務グループ			監理員	TEL																																						
	元請会社					担当者	TEL																																						
	線量測定年月日		2017/12/4		測定者			測定器名	FI-SC	管理番号 099																																			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																			
	1	伐採木(幹・根)		D	01	D	A	14 m <sup>3</sup>	9 μSv/h	9 μSv/h	無																																		
	2							m <sup>3</sup>																																					
	3							m <sup>3</sup>																																					
4							m <sup>3</sup>																																						
5							m <sup>3</sup>																																						
4回運搬予定																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容					測定日					測定No.	氏名	測定器	管理番号		1					2					3					4				
線量測定内容																																													
測定日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																										
1																																													
2																																													
3																																													
4																																													
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																	
	1	1	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/13 9:20	3 m <sup>3</sup>																																				
	1	2	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/13 9:20	3 m <sup>3</sup>																																				
	1	3	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/13 9:20	3 m <sup>3</sup>																																				
	1	4	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/13 12:00	3 m <sup>3</sup>																																				
	1	5	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/13 12:00	3 m <sup>3</sup>																																				
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																													
メ モ																																													
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																
		D	伐採木																																										
		②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																			
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																													

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリー			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③										
	6					m <sup>2</sup>									
	7					m <sup>2</sup>									
	8					m <sup>2</sup>									
	9					m <sup>2</sup>									
	10					m <sup>2</sup>									

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0016

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	伐採木(幹・根)							エリアG(幹・根)	2018/2/13 12:00	3	m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0002

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月14日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	発電所構内除草・除伐業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構外(西門周辺エリア)				2018/1/9	2018/1/9	2017/12/21		
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者			測定器名	FI-SC		管理番号	
								099		
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	伐採木(幹・根)	D	01	D	A	14 m <sup>3</sup>	9 μSv/h	9 μSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
	4						m <sup>3</sup>			
メ モ	4回運搬予定									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0017
				2018/1/9
調整後保管日時		2018年2月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0032																																																																																					
作業主管理	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	10:00		承認	審査	作成																																																																																						
	作業件名	H5・6フランジタンクリプレイス関連工事																																																																																													
	発生場所	G6タンクエリア						2018/1/11	2018/1/11	2018/1/10																																																																																					
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL																																																																																						
	元請会社					担当者			TEL																																																																																						
線量測定年月日	2017/12/25	測定者			測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-54																																																																																						
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																			
		①	②	③																																																																																											
	1	金属ガラ	B	01	D	B	8 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																				
	2	コンクリートガラ	B	02	D	B	4 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																				
入欄	3	ゴム類	C	01	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																																				
	4						m <sup>3</sup>																																																																																								
	5						m <sup>3</sup>																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="11">2018年2月13日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-55</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容												測定日	2018年2月13日											測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	F1-ICWBL-55									2												3												4											
線量測定内容																																																																																															
測定日	2018年2月13日																																																																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																												
1		ICWBL	F1-ICWBL-55																																																																																												
2																																																																																															
3																																																																																															
4																																																																																															
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																			
	1	1	金属ガラ ⑩	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/2/13 9:55	6 m <sup>3</sup>			1																																																																																			
									m <sup>3</sup>																																																																																						
									m <sup>3</sup>																																																																																						
									m <sup>3</sup>																																																																																						
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																															
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																			
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																							
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																															

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月16日	(金)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	発電所構内除草・除伐業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構外(西門周辺エリア)			2018/1/15	2018/1/15	2018/1/11			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/12/4	測定者		測定器名	FI-SC	管理番号	099		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	伐採木(幹・根)	D	01	D	A	14 m <sup>2</sup>	9 μSv/h	9 μSv/h	無	
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
4回運搬予定										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0027
				2018/1/15
調整後保管日時		2018年2月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/16 9:15	3 m <sup>2</sup>			
	1	2	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/16 9:15	3 m <sup>2</sup>			
	1	3	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/16 9:15	3 m <sup>2</sup>			
	1	4	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/16 11:30	3 m <sup>2</sup>			
	1	5	伐採木(幹・根)				エリアG(幹・根)	2018/2/16 11:30	3 m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		G	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0005		
作業主管理	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	H4N					2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/2/5	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率			
	1	難燃シート	C	02	D	A	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.6 mSv/h	β有	20	mSv/h
	2	コンクリートガラ	B	02	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	β有	4	mSv/h
	3	碎石	B	04	D	A	4 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β有	0.25	mSv/h
4	ガラ	B	10	D	A	4 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β有	4	mSv/h	
5	鉄	B	01	D	A	2 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β有	4	mSv/h	
メモ	コンテナ2基分(No98、99)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0049
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月13日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容											
測定日	2018年2月13日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-105								
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h						
1	1	10m3コンテナ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアW1	2018/2/13 8:00	10 m <sup>3</sup>		B0058	1	
1	2	10m3コンテナ	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアW1	2018/2/13 8:00	10 m <sup>3</sup>		OK-0344A	1	
											m <sup>3</sup>				
											m <sup>3</sup>				
											m <sup>3</sup>				

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ												
①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0005																												
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	10:00		承認	審査	作成																													
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																				
	発生場所	H4N						2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7																												
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																													
	元請会社					担当者			TEL																													
	線量測定年月日	2018/2/1		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77																											
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																											
	1	難燃シート			C 02 D A	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.6 mSv/h	$\beta$ 有	20 mSv/h																												
	2	コンクリートガラ			B 02 D A	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	$\beta$ 有	4 mSv/h																												
	3	碎石			B 04 D A	7 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	$\beta$ 有	0.25 mSv/h																												
4	ガラ			B 10 D A	3 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	$\beta$ 有	4 mSv/h																													
5	ウエス			A 01 D A	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	$\beta$ 有	0.1 mSv/h																													
コンテナ2基分(No94、96)																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月13日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容				測定日	2018年2月13日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-105	2				3				4			
線量測定内容																																						
測定日	2018年2月13日																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																			
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																			
2																																						
3																																						
4																																						
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																										
	1	1	10m3コンテナ	15 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	20 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/13 10:00	10 m <sup>3</sup>		A0008	1																										
	1	2	10m3コンテナ	15 $\mu$ Sv/h	30 $\mu$ Sv/h	35 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/13 10:00	10 m <sup>3</sup>		OK-0135	1																										
									m <sup>3</sup>																													
									m <sup>3</sup>																													
									m <sup>3</sup>																													
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																						
メ モ 上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納																																						
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																									
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																									
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																									
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																									
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																									
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																									
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																									
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																									
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																									
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																														
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0005																													
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	11:00		承認	審査	作成																														
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																					
	発生場所	H4N						2018/2/7	2018/2/7	2018/2/7																													
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																														
	元請会社					担当者			TEL																														
	線量測定年月日	2018/1/31	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77																													
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																													
	1	難燃シート		C	02	D	A	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.6 mSv/h	β有	20	mSv/h																										
	2	コンクリートガラ		B	02	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	β有	4	mSv/h																										
	3	砕石		B	04	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β有	0.25	mSv/h																										
4	ワイヤー		B	01	D	A	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β有	4	mSv/h																											
5																																							
コンテナ2基分(No92、93)																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月13日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容				測定日	2018年2月13日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-105	2				3				4			
線量測定内容																																							
測定日	2018年2月13日																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																				
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																				
2																																							
3																																							
4																																							
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																											
	1	1	10m3コンテナ	15 μSv/h	35 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2018/2/13 11:00	10 m <sup>3</sup>		OK-0220	1																											
	1	2	10m3コンテナ	15 μSv/h	15 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/2/13 11:00	10 m <sup>3</sup>		A0126	1																											
									m <sup>3</sup>																														
									m <sup>3</sup>																														
									m <sup>3</sup>																														
									m <sup>3</sup>																														
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																						
	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納																																						
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																									
06					—	07	—	08	—	09	—	10	—																										
B			不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																										
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																										
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																										
C			難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
D			伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0005			
作業主管理	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	12:00		承認	審査	作成				
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事											
	発生場所	H4N					2018/2/7	2018/2/7	2018/2/6				
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/1/30		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-77		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③									
		1	難燃シート	C 02		D A	2 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.6 mSv/h			$\beta$ 有	20 mSv/h
		2	コンクリートガラ	B 02		D A	3 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h			$\beta$ 有	4 mSv/h
3	砕石	B 04	D A	8 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	$\beta$ 有	0.25 mSv/h					
4	ガラ	B 10	D A	2 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	$\beta$ 有	4 mSv/h					
5					m <sup>2</sup>								
メモ	コンテナ2基分(No90、91)												

  

線量測定内容											
測定日	2018年2月13日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-105								
2											
3											
4											

  

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				15 $\mu$ Sv/h	$\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	$\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	$\mu$ Sv/h			10 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
1	1	10m3コンテナ	15 $\mu$ Sv/h	$\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	$\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h	$\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/13 12:00	10 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		OK-0263	1	
1	2	10m3コンテナ	15 $\mu$ Sv/h	$\mu$ Sv/h	30 $\mu$ Sv/h	$\mu$ Sv/h	35 $\mu$ Sv/h	$\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/13 12:00	10 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		A0016	1	
											m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
											m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
											m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ: 上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0024																													
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月16日		(金)	8:00		承認		審査	作成																												
	作業件名		H3エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																				
	発生場所		H3				2018/2/14	2018/2/13	2018/2/13																														
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL																														
	元請会社						担当者		TEL																														
	線量測定年月日		2018/2/8		測定者		測定器名		管理番号																														
							電離箱式サーベイメータ		T-JCWBL-03																														
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率																													
	1		鋼製堰			B 01 D A		10 m <sup>2</sup>		0.003 mSv/h																													
2							m <sup>2</sup>																																
3							m <sup>2</sup>																																
4							m <sup>2</sup>																																
5							m <sup>2</sup>																																
8m3コンテナ2基分(No23、24)																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月16日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容				測定日	2018年2月16日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-105	2				3				4			
線量測定内容																																							
測定日	2018年2月16日																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																				
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																				
2																																							
3																																							
4																																							
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																											
	1	1	鋼製堰	15 μSv/h	15 μSv/h	25 μSv/h	エリアW1	2018/2/16 8:00	10 m <sup>2</sup>		B0018	1																											
	1	2	鋼製堰	15 μSv/h	80 μSv/h	100 μSv/h	エリアW1	2018/2/16 8:00	10 m <sup>2</sup>		OK-0119	1																											
									m <sup>2</sup>																														
									m <sup>2</sup>																														
									m <sup>2</sup>																														
									m <sup>2</sup>																														
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																						
	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納																																						
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																									
06					—	07	—	08	—	09	—	10	—																										
B			不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																										
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																										
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																										
C			難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																										
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																										
D			伐採木																																				
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																															
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																							



瓦礫類 · 伐採木管理票									
--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

計上No. 6013112 - 0002

作業	保管希望日時	2018年2月16日		(金)	9:00		承認		審査		作成						
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事															
主	発生場所	G1タンク盛土上						2018/2/14		2018/2/14		2018/2/14					
	作業主管	G 貯留設備土木グループ				監理員				TEL							
管	元請会社					担当者				TEL							
	線量測定年月日	2018/2/13		測定者		測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICWBL-77					
G 記 入 欄	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
		①		②		③											
	1	土砂		B	04	D	A	12	m <sup>2</sup>	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	$\beta$ 有	0.03	mSv/h	
	2								m <sup>2</sup>								
	3								m <sup>2</sup>								
	4								m <sup>2</sup>								
	5								m <sup>2</sup>								
メモ	No.3(D0025) 8m3 コンテナ No.4(D0001) 8m3 コンテナ																

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0055	
					2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月16日			9:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂	15	$\mu$ Sv/h	15	$\mu$ Sv/h	15	$\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/16 9:00	10	m <sup>3</sup>		D0025	1
	1	2	土砂	15	$\mu$ Sv/h	15	$\mu$ Sv/h	30	$\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/2/16 9:00	10	m <sup>3</sup>		D0001	1
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納
---	-------------------------

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥、W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013112 - 0002			
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時		2018年2月16日				(金)		10:00				承認		審査		作成			
	作業件名		G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																	
	発生場所		G1盛土上												2018/2/14		2018/2/14		2018/2/14	
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員				TEL									
	元請会社						担当者				TEL									
	線量測定年月日		2018/2/13		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICWBL-77					
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率			
	1		土砂				B 04 D A		6 m <sup>2</sup>		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		β 有		0.014 mSv/h			
	2		難燃物				C 01 D A		5 m <sup>2</sup>		0.004 mSv/h		0.06 mSv/h		β 有		0.08 mSv/h			
	3								m <sup>2</sup>											
4								m <sup>2</sup>												
5								m <sup>2</sup>												
メ		No.5(OK-0346A) 8m3 コンテナ																		
モ		No.8(ZK-00478) 6m3 コンテナ																		

  

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
廃2018		—		02		—		0056		2018/2/14	
調整後保管日時				2018年2月16日				10:00			
【保管時の指示事項等】											

  

線量測定内容											
測定日		2018年2月16日									
測定No.		氏名		測定器		管理番号					
1				ICWBL		F1-ICWBL-105					
2											
3											
4											

  

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂	15	μ Sv/h	15	μ Sv/h	20	μ Sv/h	エリアW1	2018/2/16 10:00	10	m <sup>2</sup>	OK-0346A	1
	2	1	難燃物	6	μ Sv/h	35	μ Sv/h	35	μ Sv/h	エリアX	2018/2/16 10:10	6	m <sup>2</sup>	ZK-00478	1
													m <sup>2</sup>		
													m <sup>2</sup>		
													m <sup>2</sup>		

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	No.1の保管物は10m3コンテナ1基に収納														
モ	No.2の保管物は6m3コンテナ1基に収納														

  

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013802 - 0001			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日			(火)	12:00		承認	審査	作成			
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」											
	発生場所	1～4号機周辺					2018/1/23	2018/1/23	2018/1/22				
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/1/16	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	金属ガラ			B 01	D B	2 m <sup>3</sup>	50 μSv/h	50 μSv/h	無			
	2						m <sup>3</sup>						
	3						m <sup>3</sup>						
4						m <sup>3</sup>							
5						m <sup>3</sup>							
線量測定内容													
測定日	2018年2月13日												
測定No.	氏名	測定器	管理番号										
1		ICW	F1-ICW-025										
2													
3													
4													
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/13 12:00	2 m <sup>3</sup>			1	
									m <sup>3</sup>				
									m <sup>3</sup>				
									m <sup>3</sup>				
									m <sup>3</sup>				
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メ モ													
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013802 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月14日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」								
	発生場所	1～4号機周辺					2018/1/23	2018/1/23	2018/1/22	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/1/17	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	アスファルトガラ	B	09	D	B	3 m <sup>2</sup>	50 μSv/h	50 μSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0126
				2018/1/23
調整後保管日時		2018年2月14日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/14 8:50	3 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013802 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月14日		(水)	12:00		承認	審査	作成	
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」								
	発生場所	1～4号機周辺					2018/1/23	2018/1/23	2018/1/22	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/1/17	測定者			測定器名	ICW		管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	2 m <sup>2</sup>	50 $\mu$ Sv/h	50 $\mu$ Sv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
	4						m <sup>2</sup>			
	5						m <sup>2</sup>			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0127
				2018/1/23
調整後保管日時		2018年2月14日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/2/14 12:15	2 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013802 - 0001

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月16日		(金)	12:00		承認	審査	作成		
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」									
	発生場所	1～4号機周辺						2018/1/23	2018/1/23	2018/1/22	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/1/18	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356	
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	アスファルトガラ	B	09	D	B	2 m <sup>2</sup>	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	2						m <sup>2</sup>				
	3						m <sup>2</sup>				
	4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/1/23
廃2018	—	02	— 0129	
調整後保管日時		2018年2月16日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/16 11:30	2 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務										
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2018/1/25	2018/1/25	2018/1/25			
	作業主管G	総務グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	209		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
1	不燃その他(缶)		B	10	D	A	4 m <sup>3</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無		
2							m <sup>3</sup>					
3							m <sup>3</sup>					
4							m <sup>3</sup>					
5							m <sup>3</sup>					
持ち込み 変更の場合、火曜日に希望												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0180
				2018/1/26
調整後保管日時		2018年2月13日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃その他(缶) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/13 9:30	4 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日	(火)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/1/25	2018/1/25	2018/1/25				
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者		測定器名	F1-SC	管理番号 209				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率		
	1	不燃その他(缶)	B	10	D	A	2 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2	不燃その他(ビン)	B	10	D	A	2 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	3						m <sup>2</sup>				
	4						m <sup>2</sup>				
	5						m <sup>2</sup>				
	持ち込み 変更の場合、火曜日に希望										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0181
				2018/1/26
調整後保管日時		2018年2月13日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μSv/h	5	μSv/h								
	1	1	不燃その他(缶) ⑩	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/2/13 10:30	2 m <sup>2</sup>			1
	2	1	不燃その他(ビン) ③	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/2/13 10:30	2 m <sup>2</sup>			1
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001		
作業主管理	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	11:30		承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務										
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/1/25	2018/1/25	2018/1/25		
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
線量測定	線量測定年月日	2018/1/22		測定者			測定器名	F1-SC		管理番号	209	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③								
	1	不燃その他(乾電池)	B	10	D	A	1 m <sup>2</sup>	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h	無		
	2						m <sup>2</sup>					
3						m <sup>2</sup>						
記入欄	4					m <sup>2</sup>						
	5					m <sup>2</sup>						
メモ	持ち込み 変更の場合、火曜日に希望											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					2018/1/26
廃2018	—	02	—	0182	
調整後保管日時		2018年2月13日			11:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		不燃その他(乾電池) ③	5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h			エリアC	2018/2/13 11:15	0.5 m <sup>2</sup>			1
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア					2018/1/26	2018/1/25	2018/1/25	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/1/25	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	可燃物その他	A	04	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3	紙・ダンボール・ウェス	A	01	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4	木材	A	03	D	B	2 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
5						m <sup>3</sup>				
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0195
				2018/1/26
調整後保管日時		2018年2月13日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアO	2018/2/13 8:00	0.3 m <sup>3</sup>			1
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアO	2018/2/13 8:00	0.8 m <sup>3</sup>			1
	3	1	紙・ダンボール・ウェス	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアO	2018/2/13 8:00	1.6 m <sup>3</sup>			1
	4	1	木材	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアO	2018/2/13 8:00	2 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	11:30		承認	審査	作成			
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	H4エリア						2018/1/26	2018/1/25	2018/1/25		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/1/25	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ゴミ			B 01 D B	2 m³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無			
	2	不燃ゴミ			B 10 D B	2 m³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無			
	3	ゴム類			C 01 D B	1 m³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無			
4					m³							
5					m³							
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0196	2018/1/26
調整後保管日時		2018年2月13日		11:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
2	1	不燃ゴミ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/13 11:35	2 m³				1
								m³				
								m³				
								m³				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
②	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No. 6013803 - 0016																																																																							
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月14日				(水)	8:30				承認	審査	作成																																																																								
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																																																			
	発生場所	G6エリア										2018/1/26	2018/1/25	2018/1/25																																																																							
	作業主管G	貯留設備土木グループ					監理員		TEL																																																																												
	元請会社						担当者		TEL																																																																												
	線量測定年月日	2018/1/25		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号		T-ICWBL-04																																																																									
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																						
	1	タンク副部材		B	12	D	A	2	m <sup>3</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無																																																																							
	2	塩ビ管		B	05	D	A	1	m <sup>3</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無																																																																							
	3	不燃その他		B	10	D	B	1	m <sup>3</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無																																																																							
4	金属ゴミ		B	01	D	B	2	m <sup>3</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無																																																																								
5								m <sup>3</sup>																																																																													
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9">2018年2月14日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="7">F1-ICWBL-55</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容										測定日	2018年2月14日									測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICWBL	F1-ICWBL-55							2										3										4									
線量測定内容																																																																																					
測定日	2018年2月14日																																																																																				
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																		
1		ICWBL	F1-ICWBL-55																																																																																		
2																																																																																					
3																																																																																					
4																																																																																					
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																					
	1	1	タンク副部材 ⑩		5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h			エリアC	2018/2/14 8:30	2	m <sup>3</sup>			1																																																																				
	4	1	金属ゴミ ⑩		5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h			エリアC	2018/2/14 8:30	2	m <sup>3</sup>			1																																																																				
														m <sup>3</sup>																																																																							
														m <sup>3</sup>																																																																							
														m <sup>3</sup>																																																																							
														m <sup>3</sup>																																																																							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																				
	メ																																																																																				
	モ																																																																																				
※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																																																									
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																									
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																									
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																									
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																									
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																									
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																									
		D	伐採木																																																																																		
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																													
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																					
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																					
注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																					

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No. 6013112 - 0002						
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月14日				(水)		11:30				承認		審査		作成			
	作業件名		G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																	
	発生場所		G6エリア												2018/1/26		2018/1/25		2018/1/25	
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員				TEL									
	元請会社						担当者				TEL									
線量測定年月日		2018/1/25		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		T-ICWBL-04						
No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率				
					① ② ③															
1		可燃物その他			A 04 D B			1 m <sup>2</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無						
2		プラスチック・ポリエステル			A 02 D B			1 m <sup>2</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無						
3		紙・ダンボール・ウェス			A 01 D B			2 m <sup>2</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無						
4		金属・不燃ゴミ			B 01 D B			2 m <sup>2</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無						
5		木材			A 02 D B			2 m <sup>2</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無						
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0198	2018/1/26
調整後保管日時		2018年2月14日		11:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICW	F1-ICW-158
3		ICWBL	F1-ICWBL-120
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアO	2018/2/14 11:30	1.5 m <sup>2</sup>			2
	4	1	金属・不燃ゴミ ⑩	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/2/14 11:40	2 m <sup>2</sup>			1
	6	1	タンク副部材 ⑩	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/2/14 11:40	2 m <sup>2</sup>			1
	7	1	塩ビ管 (→H)	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアO	2018/2/14 11:30	1 m <sup>2</sup>			3
	9	1	不燃その他 ③	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/2/14 11:40	1 m <sup>2</sup>			1

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
C	難 燃 物	11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —					
		D	伐 採 木	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —			
01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	タンク副部材	B	12	D	A	2	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	7	塩ビ管	B	05	D	A	1	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	8	廃ゴム	C	01	D	B	1	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	9	不燃その他	B	10	D	B	1	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
10							m <sup>2</sup>								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	02	—	0198

[illegible]

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月16日	(金)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4タンクエリア			2018/2/14	2018/2/14	2018/2/14				
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/2/14	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-77			
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	難燃シート類	C	02	D	B	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.6 mSv/h	β有	20 mSv/h
	2	コンクリートガラ	B	02	D	B	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	β有	4 mSv/h
	3	碎石	B	04	D	B	5 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β有	0.25 mSv/h
	4	ガラ	B	10	D	B	5 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β有	4 mSv/h
メ モ	5	プラ	A	02	D	B	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	β有	0.25 mSv/h
	【線量測定結果反映】8m3コンテナ2基分(No.114,115)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0208
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h							
メ モ	1	1	10m3コンテナ	15	μSv/h	25	μSv/h	25	μSv/h	エリアW1	2018/2/16 11:00	10 m <sup>3</sup>		OK-0163	1
	1	2	10m3コンテナ	15	μSv/h	35	μSv/h	40	μSv/h	エリアW1	2018/2/16 11:00	10 m <sup>3</sup>		C0017	1
												m <sup>3</sup>			
												m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011																																				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月16日		(金)	12:00		承認	審査	作成																																					
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																												
	発生場所	H6タンクエリア						2018/2/14	2018/2/14	2018/2/14																																				
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																																					
	元請会社					担当者			TEL																																					
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14																																				
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																				
	1	紙・ウエス類	A	01	W	A	1 m <sup>2</sup>	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1	mSv/h																																		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	A	1 m <sup>2</sup>	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1	mSv/h																																		
	3	可燃その他	A	04	W	A	3 m <sup>2</sup>	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1	mSv/h																																		
4	金属ガラ	B	01	W	A	4 m <sup>2</sup>	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1	mSv/h																																			
5	不燃その他	B	10	W	A	3 m <sup>2</sup>	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β 有	1	mSv/h																																			
コンテナ2基分(NO37,38)																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年2月16日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容					測定日	2018年2月16日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-105		2					3					4				
線量測定内容																																														
測定日	2018年2月16日																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																											
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																											
2																																														
3																																														
4																																														
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																		
	1	1	10m3コンテナ	15 μSv/h	15 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/2/16 12:00	10 m <sup>3</sup>		OK-0230	1																																		
	1	2	10m3コンテナ	15 μSv/h	15 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2018/2/16 12:00	10 m <sup>3</sup>		A0179	1																																		
									m <sup>3</sup>																																					
									m <sup>3</sup>																																					
									m <sup>3</sup>																																					
									m <sup>3</sup>																																					
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																													
	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納																																													
	※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																
06					—	07	—	08	—	09	—	10	—																																	
B			不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																	
C			難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
D			伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																	
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																						
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0032		
作業主管理	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H5・6フランジタンクリリース関連工事										
	発生場所	G6、H5北、H6北タンクエリア					2018/1/30	2018/1/30	2018/1/30			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2017/11/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-130		
記入欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	① ② ③											
	1	難燃物(エフレックス)	C	04	D	B	8 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2						m <sup>3</sup>					
	3						m <sup>3</sup>					
	4						m <sup>3</sup>					
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0222
				2018/1/30
調整後保管日時		2018年2月13日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	$\mu$ Sv/h	2	$\mu$ Sv/h								
1	1	難燃物(エフレックス) (→H)	2	$\mu$ Sv/h	2	$\mu$ Sv/h			エリアO	2018/2/13 11:00	8 m <sup>3</sup>				1

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			B 不燃物	06 —	07 —	08 —	09 —
②	状態	D:乾燥, W:湿気有	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 難燃物	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0032					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	13:00		承認	審査	作成						
	作業件名	H5・6フランジタンクリブレイス関連工事													
	発生場所	G6、H5北、H6北タンクエリア						2018/1/30	2018/1/30	2018/1/30					
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL						
	元請会社					担当者			TEL						
	線量測定年月日	2017/11/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-130					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
1	不燃物(ケーブル類)			B	08	D	B	4	m <sup>3</sup>	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
2									m <sup>3</sup>						
3									m <sup>3</sup>						
4									m <sup>3</sup>						
5									m <sup>3</sup>						
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。															

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0223	2018/1/30
調整後保管日時		2018年2月13日			13:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年2月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h								
1	1		不燃物(ケーブル類) ⑩	5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h			エリアC	2018/2/13 13:00	2	m <sup>3</sup>		1
													m <sup>3</sup>		
													m <sup>3</sup>		
													m <sup>3</sup>		
													m <sup>3</sup>		

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—			
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012319 - 0001		
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務										
	発生場所	化学分析棟						2018/1/30	2018/1/30	2018/1/30		
	作業主管G	分析評価グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/30	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-98		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
1	プラスチック・ポリ・ビニール類		A	02	D	A	4 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
2							m <sup>2</sup>					
3							m <sup>2</sup>					
4							m <sup>2</sup>					
5							m <sup>2</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0225	2018/1/30
調整後保管日時		2018年2月13日		11:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年2月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	2	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/13 11:00	2 m <sup>2</sup>				1
								m <sup>2</sup>				
								m <sup>2</sup>				
								m <sup>2</sup>				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
				B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
						11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6012602	-	0053
-------	---------	---	------

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0226	
					2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月13日			9:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月13日			(火)		9:00			承認		審査		作成			
	作業件名		1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成															
	発生場所		有床救護所エリア周辺										2018/1/30		2018/1/30		2018/1/30	
	作業主管G		建築総合工事グループ					監理員			TEL							
	元請会社							担当者			TEL							
線量測定年月日		2018/1/29		測定者					測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICW-128			
No.		保管物名			※カテゴリ			物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の 有無		β+γ 線量率		
1		石綿含有物			B 07 D A			5 m <sup>2</sup>		0.05 mSv/h		0.09 mSv/h		無				
2								m <sup>2</sup>										
3								m <sup>2</sup>										
4								m <sup>2</sup>										
5								m <sup>2</sup>										
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																		

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	石綿含有物	5	$\mu\text{Sv/h}$	40	$\mu\text{Sv/h}$			エリアW1	2018/2/13 9:00	4	m <sup>3</sup>			1
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6012602 - 0053																																																																																																															
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月13日		(火)		9:30		承認		審査		作成																																																																																																														
	作業件名		1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成																																																																																																																								
	発生場所		有床救護所エリア周辺																																																																																																																								
	作業主管G		建築総合工事グループ				監理員		TEL																																																																																																																		
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																																		
	線量測定年月日		2018/1/29		測定者		測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICW-128																																																																																																														
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の 有無		β+γ 線量率																																																																																																													
	1		金属ガラ			B 01 D A 15 m³		0.05 mSv/h		0.09 mSv/h		無																																																																																																															
	2					m³																																																																																																																					
	3					m³																																																																																																																					
4					m³																																																																																																																						
5					m³																																																																																																																						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="13"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> <th colspan="9"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td colspan="9"></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td colspan="9"></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td colspan="9"></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td colspan="9"></td></tr> </tbody> </table>														線量測定内容														測定日														測定No.	氏名	測定器	管理番号											1														2														3														4																									
線量測定内容																																																																																																																											
測定日																																																																																																																											
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																								
1																																																																																																																											
2																																																																																																																											
3																																																																																																																											
4																																																																																																																											
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																						
			中止												m³																																																																																																												
															m³																																																																																																												
															m³																																																																																																												
															m³																																																																																																												
															m³																																																																																																												
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																											
メ モ																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">※カテゴリ</th> <th colspan="2">A 可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05 -</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">①</td> <td rowspan="5">B 不燃物</td> <td colspan="2">06 -</td> <td colspan="2">07 -</td> <td colspan="2">08 -</td> <td colspan="2">09 -</td> <td colspan="2">10 -</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13 -</td> <td colspan="2">14 -</td> <td colspan="2">15 -</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">C 難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05 -</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">D 伐採木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03 -</td> <td colspan="2">04 -</td> <td colspan="2">05 -</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③ 履歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																						※カテゴリ		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -		①	B 不燃物	06 -		07 -		08 -		09 -		10 -				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -				C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -		②	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -				状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
※カテゴリ		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 -																																																																																																															
①	B 不燃物	06 -		07 -		08 -		09 -		10 -																																																																																																																	
		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																	
		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																	
		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 -		14 -		15 -																																																																																																																	
		C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 -																																																																																																															
②	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 -		04 -		05 -																																																																																																																	
		状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																			
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																											
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																											
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																											

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012602 - 0053		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成										
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2018/1/30	2018/1/30	2018/1/30		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/29	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-128		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	ゴム類			C 01	D A	1 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無		
	2	可燃物その他			A 04	D A	1 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無		
	3	ホース類			C 03	D A	1 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無		
4	難燃物その他			C 04	D A	1 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無			
5						m <sup>2</sup>						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0228	2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月13日		9:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
					2	μ Sv/h	2	μ Sv/h							
	2	1	可燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h		エリアO	2018/2/13 9:50	0.05	m <sup>2</sup>			1
	4	1	難燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h		エリアO	2018/2/13 9:50	0.2	m <sup>2</sup>			1
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012602 - 0053

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成							
	発生場所	有床救護所エリア周辺							
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/1/29	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICW-128
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	A	15 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h
2						m <sup>2</sup>			
3						m <sup>2</sup>			
4						m <sup>2</sup>			
5						m <sup>2</sup>			
注: $\alpha$ 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0229
				2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月13日		11:00
【保管時の指示事項等】				
時間調整をしています。よろしくお願いします。				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
		中止						m <sup>2</sup>			
								m <sup>2</sup>			
								m <sup>2</sup>			
								m <sup>2</sup>			
								m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012602 - 0053		
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成										
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2018/1/30	2018/1/30	2018/1/30		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/1/29	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-128		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
1	金属ガラ		B	01	D	A	15 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無		
2							m <sup>2</sup>					
3							m <sup>2</sup>					
4							m <sup>2</sup>					
5							m <sup>2</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0230	2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月13日		10:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6012602 - 0053																																																																																																											
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月14日			(水)		9:30			承認		審査		作成																																																																																																											
	作業件名		1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成																																																																																																																							
	発生場所		有床救護所エリア周辺																																																																																																																							
	作業主管G		建築総合工事グループ					監理員		TEL																																																																																																																
	元請会社							担当者		TEL																																																																																																																
	線量測定年月日		2018/1/29		測定者				測定器名		電離箱		管理番号		F1-ICW-128																																																																																																											
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																																																									
	1		金属ガラ			① B 01 ② D ③ A			15 m <sup>2</sup>		0.05 mSv/h		0.09 mSv/h		無																																																																																																											
	2								m <sup>2</sup>																																																																																																																	
	3								m <sup>2</sup>																																																																																																																	
4								m <sup>2</sup>																																																																																																																		
5								m <sup>2</sup>																																																																																																																		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="10">2018年2月14日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="9">F1-ICW-025</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容												測定日		2018年2月14日										測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICW	F1-ICW-025									2												3												4																																	
線量測定内容																																																																																																																										
測定日		2018年2月14日																																																																																																																								
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																							
1		ICW	F1-ICW-025																																																																																																																							
2																																																																																																																										
3																																																																																																																										
4																																																																																																																										
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																			
	1		1		金属ガラ ⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/14 9:30		5 m <sup>2</sup>						1																																																																																																			
	1		2		金属ガラ ⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/14 9:30		5 m <sup>2</sup>						1																																																																																																			
	1		3		金属ガラ ⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/14 9:30		5 m <sup>2</sup>						1																																																																																																			
																	m <sup>2</sup>																																																																																																									
																	m <sup>2</sup>																																																																																																									
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																									
	メ																																																																																																																									
	モ																																																																																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">※カテゴリー</th> <th rowspan="2">①</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" rowspan="3"></td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履歴</td> <td colspan="2">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>																									※カテゴリー		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15				C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カテゴリー		①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																													
					06		07		08		09		10																																																																																																													
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																														
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																														
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																														
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																														
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																														
②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																										
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																										
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																										

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012602 - 0053

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月14日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成								
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2018/1/30	2018/1/30	2018/1/30
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/1/29	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	FI-ICW-128
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
	1	伐採木(枝・葉)	D	02	D	A	2 m <sup>3</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
	4						m <sup>3</sup>			
	5						m <sup>3</sup>			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0232
				2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	伐採木(枝・葉)				エリアV(伐採木)	2018/2/14 11:20	1 m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木								
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)											
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。											
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。											

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012602 - 0053		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月14日		(水)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成										
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2018/1/30	2018/1/30	2018/1/30		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/1/29	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-128		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	塩化ビニール類	B	05	D	A	5 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無			
2	ケーブル類	B	08	D	A	1 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無			
3	土砂類	B	04	D	A	3 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無			
4	機器類・制御盤類	B	03	D	A	1 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無			
5	不燃物その他	B	10	D	A	3 m <sup>2</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0233
				2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月14日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2		ICWBL	F1-ICWBL-120
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	13	μ Sv/h								
1	1	塩化ビニール類	2	μ Sv/h	13	μ Sv/h			エリアO	2018/2/14 10:30	1.9 m <sup>2</sup>				2
2	1	ケーブル類 ⑩	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h			エリアC	2018/2/14 10:25	1 m <sup>2</sup>				1
5	1	不燃物その他 ③	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h			エリアC	2018/2/14 10:25	2 m <sup>2</sup>				1
											m <sup>2</sup>				
											m <sup>2</sup>				

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —	
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
②	B	不 燃 物	11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			01 難燃物		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
			01 伐採木		02 伐採木(幹・根)		03 —		04 —		05 —		
			01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012602 - 0053

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月14日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成								
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/1/29	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-128
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
	4						m <sup>3</sup>			
	5						m <sup>3</sup>			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0234
				2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月14日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/2/14 11:00	4 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012602 - 0053		
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月16日		(金)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成										
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/1/29	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-128		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	伐採木(枝・葉)			D 02 D A	2 m <sup>3</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無			
	2	木材類			A 03 D A	3 m <sup>3</sup>	0.05 mSv/h	0.09 mSv/h	無			
	3					m <sup>3</sup>						
4					m <sup>3</sup>							
5					m <sup>3</sup>							
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0235
				2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月14日		10:30
【保管時の指示事項等】				
日時調整をしています。よろしくお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h									
	2	1	木材類							エリアO	2018/2/14 10:30	0.5	m <sup>3</sup>			1
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
		C	難燃物	01	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②		状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012602 - 0053			
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月16日		(金)	10:00		承認	審査	作成				
	作業件名	1F-1~3号機 窒素ガス分離装置(D・E)敷地造成											
	発生場所	有床救護所エリア周辺						2018/1/31	2018/1/31	2018/1/31			
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/1/29	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-128			
記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③									
	1	紙・ウエス類	A	01	D	A	2	m	0.05	mSv/h	0.09	mSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	3	m	0.05	mSv/h	0.09	mSv/h	無
	3							m					
	4							m					
5							m						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0236
				2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月16日		9:30
【保管時の指示事項等】				
時間調整をしています。よろしくお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年2月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
1	1	紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/16 9:10	0.5	m			1
2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/2/16 9:10	2.3	m			1
												m			
												m			
												m			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
		C	難燃物	01	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		D	伐採木	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No. 6013708 - 0029																																																																							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月13日			(火)		10:30			承認		審査		作成																																																																						
	作業件名		雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																																																																																		
	発生場所		B、C、E、G、Hタンクエリア関係他										2018/1/31		2018/1/30		2018/1/30																																																																				
	作業主管G		貯留設備グループ					監理員			TEL																																																																										
	元請会社							担当者			TEL																																																																										
	線量測定年月日		2017/12/12		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICWBL-72																																																																						
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																				
	1		エアロフレックス			B 06 D B			5 m <sup>2</sup>		0.005 mSv/h		0.005 mSv/h		無																																																																						
	2								m <sup>2</sup>																																																																												
	3								m <sup>2</sup>																																																																												
4								m <sup>2</sup>																																																																													
5								m <sup>2</sup>																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容										測定日										測定No.	氏名	測定器	管理番号							1										2										3										4									
線量測定内容																																																																																					
測定日																																																																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																		
1																																																																																					
2																																																																																					
3																																																																																					
4																																																																																					
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																									
			中止						m <sup>2</sup>																																																																												
									m <sup>2</sup>																																																																												
									m <sup>2</sup>																																																																												
									m <sup>2</sup>																																																																												
									m <sup>2</sup>																																																																												
									m <sup>2</sup>																																																																												
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																					
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																								
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																								
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																								
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																								
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																								
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																								
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																								
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																								
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																									
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」.																																																																														
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																					



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								12	
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/1/31	2018/1/30	2018/1/30	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/12/12	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-72	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	カナフレックス			① C 03 ② D ③ B	5 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無			
2					m <sup>2</sup>						
3					m <sup>2</sup>						
4					m <sup>2</sup>						
5					m <sup>2</sup>						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0245
				2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月13日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-120	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有			③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0029		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	12:00		承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】										
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他						2018/1/31	2018/1/30	2018/1/30		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/12/12	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-72		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
1	カナフレックス		C	03	D	B	5 m <sup>3</sup>	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
2							m <sup>3</sup>					
3							m <sup>3</sup>					
4							m <sup>3</sup>					
5							m <sup>3</sup>					

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0246	2018/1/31
調整後保管日時		2018年2月13日		12:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			B 不燃物	06 —	07 —	08 —	09 —
②	D 状態	D:乾燥, W:湿気有	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 難燃物	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
③	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
			02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。